



2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 大和冷機工業株式会社
 コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 尾崎 敦史
 (氏名) 松浦 聖吾
 TEL 06-6767-8171
 配当支払開始予定日 2019年9月4日

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	19,400	3.5	2,988	9.0	3,064	9.9	2,058	11.8
2018年12月期第2四半期	18,737	3.6	2,742	0.9	2,788	0.9	1,841	2.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	40.21	
2018年12月期第2四半期	35.87	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	77,206	64,427	83.4
2018年12月期	75,812	63,899	84.3

(参考)自己資本 2019年12月期第2四半期 64,427百万円 2018年12月期 63,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		5.00		25.00	30.00
2019年12月期		15.00			
2019年12月期(予想)				15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,680	2.0	6,075	2.0	5,965	2.0	3,950	2.0	77.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期2Q	51,717,215 株	2018年12月期	51,717,215 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2019年12月期2Q	567,810 株	2018年12月期	367,686 株
-------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年12月期2Q	51,199,159 株	2018年12月期2Q	51,350,053 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第2四半期累計期間)	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7
品目別売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が底堅く推移するとともに、雇用情勢の改善が継続する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、米中貿易摩擦問題やイギリスのEU離脱問題の長期化等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業において、個人消費の底堅い動きにより売上は堅調であるものの、業種業態を越えた競争の激化、採用難に伴う人件費の上昇及び原材料価格の高騰に直面し、引き続き厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社は総合厨房機器メーカーとして、従来からの業務用冷凍・冷蔵庫とともに配膳作業の省力化となる冷温切替ショーケースや自動洗浄機能が備わったスチームコンベクションオープンといった、「人手不足」や「衛生管理」をサポートする機器を市場投入することで、幅広い顧客ニーズに応え、新規顧客の獲得ならびに顧客満足度の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高19,400百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益2,988百万円（前年同期比9.0%増）、経常利益3,064百万円（前年同期比9.9%増）、四半期純利益2,058百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて1,394百万円増加の77,206百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加1,879百万円、受取手形及び売掛金の増加574百万円、商品及び製品の増加481百万円、長期預金の減少2,000百万円であります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて866百万円増加の12,779百万円となりました。

この主な要因は、未払費用の増加995百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて527百万円増加の64,427百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が774百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は83.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動や投資活動で得た資金を財務活動に充てた結果、前事業年度末と比べて1,879百万円増加の48,805百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、1,730百万円（前年同期に増加した資金は2,220百万円）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益3,064百万円、未払費用の増加995百万円などが、法人税等の支払額1,148百万円、売上債権の増加574百万円、たな卸資産の増加551百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、1,667百万円（前年同期に減少した資金は2,824百万円）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入2,200百万円が、固定資産の取得による支出319百万円、定期預金の預入による支出200百万円などを上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、1,519百万円（前年同期に減少した資金は512百万円）となりました。

これは、配当金の支払額1,279百万円、自己株式の取得による支出239百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月14日に発表いたしました、2019年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,126,555	49,005,599
受取手形及び売掛金	3,792,975	4,367,614
商品及び製品	1,828,821	2,310,690
仕掛品	301,213	337,388
原材料及び貯蔵品	562,669	600,135
点検修理用部品	177,934	173,900
その他	426,433	540,440
貸倒引当金	△1,357	△1,533
流動資産合計	54,215,246	57,334,236
固定資産		
有形固定資産	9,574,895	9,579,541
無形固定資産	125,096	151,416
投資その他の資産		
投資有価証券	1,909,260	1,991,875
長期預金	8,000,000	6,000,000
その他	2,144,185	2,304,419
貸倒引当金	△155,950	△154,608
投資その他の資産合計	11,897,495	10,141,687
固定資産合計	21,597,487	19,872,644
資産合計	75,812,733	77,206,881
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,016,410	5,161,980
未払法人税等	1,304,221	1,114,301
引当金	357,768	355,018
その他	3,181,011	4,063,099
流動負債合計	9,859,412	10,694,399
固定負債		
退職給付引当金	774,405	787,432
役員退職慰労引当金	1,269,831	1,288,341
その他	9,250	9,250
固定負債合計	2,053,487	2,085,024
負債合計	11,912,899	12,779,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	44,341,116	45,115,979
自己株式	△210,075	△450,016
株主資本合計	63,905,960	64,440,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,126	△13,425
評価・換算差額等合計	△6,126	△13,425
純資産合計	63,899,834	64,427,457
負債純資産合計	75,812,733	77,206,881

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	18,737,447	19,400,781
売上原価	7,398,237	7,558,886
売上総利益	11,339,210	11,841,894
販売費及び一般管理費	8,597,009	8,853,465
営業利益	2,742,200	2,988,429
営業外収益		
受取利息	20,359	24,998
受取配当金	8,618	10,707
スクラップ売却益	31,591	-
投資有価証券評価益	-	93,150
その他	41,412	85,637
営業外収益合計	101,981	214,493
営業外費用		
スクラップ処分費	36,405	117,648
その他	19,200	20,991
営業外費用合計	55,605	138,640
経常利益	2,788,576	3,064,282
特別利益		
固定資産売却益	1,059	-
特別利益合計	1,059	-
特別損失		
固定資産除却損	0	241
投資有価証券評価損	47,700	-
特別損失合計	47,700	241
税引前四半期純利益	2,741,936	3,064,040
法人税、住民税及び事業税	935,559	984,835
法人税等調整額	△35,377	20,605
法人税等合計	900,181	1,005,440
四半期純利益	1,841,754	2,058,600

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,741,936	3,064,040
減価償却費	406,163	373,283
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,099	△1,167
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,984	12,554
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,150	△17,150
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,738	1,846
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	619,443	13,027
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,870	18,510
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△781,406	△178,927
受取利息及び受取配当金	△28,977	△35,706
投資有価証券評価損益 (△は益)	47,700	△93,150
固定資産売却損益 (△は益)	△1,059	-
固定資産除却損	0	241
売上債権の増減額 (△は増加)	△356,469	△574,780
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△457,529	△551,476
仕入債務の増減額 (△は減少)	△62,011	145,569
未払費用の増減額 (△は減少)	918,843	995,758
その他	△197,145	△330,532
小計	2,880,029	2,841,941
利息及び配当金の受取額	23,905	36,685
法人税等の支払額	△683,879	△1,148,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,220,055	1,730,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	200,000	2,200,000
有形固定資産の取得による支出	△265,339	△313,671
有形固定資産の売却による収入	1,060	-
無形固定資産の取得による支出	△52,458	△5,345
投資有価証券の取得による支出	△1,500,000	-
その他	△7,797	△13,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,824,536	1,667,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△260	△239,940
配当金の支払額	△512,672	△1,279,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512,932	△1,519,071
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,117,414	1,879,043
現金及び現金同等物の期首残高	45,957,395	46,926,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,839,981	48,805,599

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	
		金額 (千円)	前年同期比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	5,282,986	98.4
	店舗用縦型ショーケース	3,085,355	101.3
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,652,302	94.1
	製氷機	1,458,787	105.4
	その他	1,747,008	108.9
	小計	13,226,439	100.5
商品	店舗設備機器	2,453,087	121.7
	厨房設備機器	1,645,443	106.6
	店舗設備工事	84,044	104.5
	小計	4,182,575	114.9
点検・修理等		1,991,766	102.7
合計		19,400,781	103.5